

2018年度「基礎研修Ⅲ」募集要項



「基礎研修Ⅱ」を修了された方に対して、受講者を募集します！

三重県社会福祉士会では、日本社会福祉士会生涯研修制度と認定社会福祉士制度に基づいた「基礎研修Ⅲ」を開催します。なお、この研修は認定社会福祉士認証のための研修でもあります。

■生涯研修制度における基礎課程の位置づけ

〈ねらい〉

社会福祉士として共通に必要な価値・知識・技術を学び、社会福祉士の専門性の基礎を身につけます
生涯研修制度の修了認定は、研鑽を積んでいる社会福祉士であることを証明します。

■基礎研修Ⅰ～Ⅲは、3期にわたる研修です

研修形態は、①事前課題による自己学習、②講義・演習による集合研修 ③レポート作成などの事後課題 を交えた研修となります。

基礎研修ⅡとⅢでは、5月より2月までの年10回にわたる集合研修が実施されます（月1回）。

1年間で全研修を修了できなかった場合、受講できなかった研修を、翌年度以降に受講して修了することもできます。ただし、認定社会福祉士の認証を目的とするためには、3期にわたる研修を最大6年間で修了する必要があります（期限がある）。

■「共通研修」「分野別研修」の受講は、基礎研修課程修了後が原則です。

基礎研修Ⅲのねらい

社会福祉士として共通に必要な知識・技術を踏まえた、実践の展開を学ぶ

受講時間：56.5時間＋自宅学習・事前課題・レポート作成

費用

受講費用：30,000円／非会員：50,000円（延長受講者以外は、全日程一括料金）

*延長受講者は 1日1,000円 他県受講：1日3,000円

テキスト代：★詳しくは、次ページ参照ください

基礎研修Ⅲワークブック

*未購入者は別途負担：テキスト上下巻・スーパービジョンテキスト

受講資格

2017年度までに基礎研修Ⅱを修了している方 または 基礎研修Ⅲを延長受講する方

申し込み

■締め切り：2018年 4月 13日(金曜日) 必着

■申込方法：「受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵送・FAX/メールのいずれかでお申し込みください

■お問合せ先：一般社団法人 三重県社会福祉士会

〒514-0003 津市桜橋2丁目131 三重県社会福祉会館4階

TEL：059-253-6009 FAX：059-228-6008

E-Mail：spnz4bd9@wine.ocn.ne.jp

受講の留意点

■三重県で受講できない研修を、他都道府県社会福祉士会で受講することは可能です

東海四県（愛知・岐阜・静岡・三重）においては、協定書を結びましたので1日3,000円の受講費用となります。

各県の事務局を通してお申し出ください。

その他の県での受講希望については、申し込みは全て他県に直接各自で行っていただき、費用などは各県に応じた別途自己負担となります。なお、この場合他県受講が決定した場合は必ず三重県社会福祉士会事務局までご連絡ください。

■各科目は、科目単位で全て受講していないと単位認定されません

下記の科目は受講の順番が定められており、順番に受講する必要があります。

※順番を飛ばして受講することはできません。（単位認定されません。）

科 目	受講の順番
地域開発・政策系科目Ⅰ	5月→中間課題→9月の順番に受講
実践評価・実践研究系科目Ⅰ	6月→8月→11月の順番に受講
サービス管理・経営系科目Ⅰ	10月→11月→事前課題→12月の順に受講
人材育成系科目Ⅰ	なし

上記科目の研修を順番に受講できない事態が生じた場合は、以下のいずれかの方法をとります。

- ① 同じ科目の次の研修を受講できないので、次年度以降に受講する（延長受講）
- ② 同じ科目の次の研修までに、受講できなかった研修を、他県で受講する

テキスト代金

受講には、以下のテキスト並びにワークブックが必要です。

お持ちになっていないものは、別紙申し込み用にしてお申し込みください。

- 基礎研修上巻 2,000円 ●基礎研修下巻 2,000円
- スーパービジョンテキスト 710円 ●基礎Ⅲワークブック&印刷代 1,000円（必須）

2018年度 基礎研修Ⅲ 予定一覧

- **原則** 愛知県：第2日曜日 岐阜県：第2日曜日 静岡県：第**土曜日** 三重県：第4日曜日
- 受付開始は9:15。研修開始は9:30
- 遅刻は15分まで認めます。それ以降は受講とみなしません。
- 事前課題があるものは、研修当日までに自己学習し指定がなければ2部作成し持参する

日 程	時間	会 場	研修内容
5月27日(日)	6	三重県社会 福祉会館 3階研修室	③地域開発・政策系科目Ⅰ 「地域における福祉活動の実際」
6月24日(日)	6	三重県社会 福祉会館 3階研修室	①実践評価・実践研究系科目Ⅰ 「対人援助と事例研究」 「事例研究の基本的枠組み」 「事例研究の方法としてのケースカンファレンス」
7月22日(日)	5	三重県社会 福祉会館 3階研修室	①ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ 「実践事例演習Ⅱ」 ①実践評価・実践研究系科目Ⅰ 「事例研究のための事例のまとめ方」
8月26日(日)	6	三重県社会 福祉会館 3階研修室	②権利擁護・法学系科目Ⅰ 「意思決定の支援」
9月23日(日)	6	三重県社会 福祉会館 3階研修室	④サービス管理・経営系科目Ⅰ 「社会福祉の組織と組織マネジメントの意義、会議運営」 ①実践評価・実践研究系科目Ⅰ 「模擬事例検討会」
10月28日(日)	6	三重県社会 福祉会館 3階研修室	③地域開発・政策系科目Ⅰ 「地域の課題の解決に向けた具体策について」
11月25日(日)	6	三重県社会 福祉会館 3階研修室	④サービス管理・経営系科目Ⅰ 「福祉サービスにおける質の評価と サービスマネジメント」 「リスクマネジメントと苦情解決システム」
12月23日(日)	6	三重県社会 福祉会館 3階研修室	④サービス管理・経営系科目Ⅰ 「事例研究（苦情、リスク、サービス評価）」
1月27日(日)	6	三重県社会 福祉会館 3階研修室	⑤人材育成系科目Ⅰ 「スーパービジョンのモデルセッション」
2月24日(日)	6	三重県社会 福祉会館 3階研修室	⑤人材育成系科目Ⅰ 「新人教育プログラム」
3月			レポート評価・修了認定

*①～⑤は、日本社会福祉士会で示された受講の順番。東海四県ではレポート課題の関係上順番を変更

